

特記仕様書

- 件名 下水道施設維持作業車両の購入
- 品目 ディーゼル2 t W キャブ平ボディー
- 数量 1台
- 納期 令和3年11月12日（金）
- 検査場所 市川市財政部管財課車両担当
(市川市南八幡2丁目20番2号 第2庁舎)
- 納入場所 市川市水と緑の部 河川・下水道管理課
(市川市南八幡2丁目20番2号 第2庁舎)
- その他 自動車任意保険・自動車自賠責保険・重量税・自動車リサイクル料については、別途支出するので入札価格には含めないこと。

詳細は、別紙『ディーゼル2 t W キャブ平ボディー 規格書』を参照

ディーゼル2 t W キャブ平ボディー 規格書

水と緑の部

河川・下水道管理課

目 次

第1 総 則

第2 製品規格

第3 納入及び登録について

第4 完成検査

第5 保 証

第6 その他

第7 別 表（付属装備品）

第1 総 則

- 1 この規格書は、河川・下水道管理課で下水調査及び道路補修に使用する車両の購入について必要事項を定めることを目的とする。
- 2 納入する製品については、傷、汚れ、その他外観を損ねるものであってはならない。
- 3 納入に際しては、発注者の検査を受けるものとする。
- 4 製造会社による不具合個所が発生した場合は、無償で取替え又は修繕するものとする。
- 5 納入場所は市川市水と緑の部 河川・下水道管理課（市川市南八幡2丁目20番2号 第2庁舎）とする。

第2 製品規格

1 緒 元	
年 式	2021年式
動 力	ディーゼルエンジン
車 体 形 状	Wキャブ平ボディー
トランスミッション	オートマチック
乗 車 定 員	6 人
駆 動 方 式	2輪駆動
環 境 性 能	国土交通省が定める平成 28 年以降の排出ガス規制の認定を受けていること。
燃 費 基 準	エネルギーの使用の合理化に関する法律に基づく平成 27 年度重量車燃費を達成しているもの。
最 大 積 載 量	2, 0 0 0 k g
車 両 寸 法	全長 4, 7 0 0 mm以下 全幅 1, 7 0 0 mm以下 全高 2, 0 0 0 mm以下
エンジンスペック	総排気量 2, 5 0 0 c c 以上 最大出力 1 1 0 k w 以上
床面地上高	高さ 8 7 0 mm以下
荷台内寸法	長さ 2, 1 5 0 mm以下 幅 1, 6 2 0 mm以下 高さ 3 8 0 mm以下

2 内 装

- (1) キャビン内に前席（運転席及び助手席）用エアコン及び後部席用のエアコンを装備していること。
- (2) パワーステアリングを装備していること。
- (3) パワーウィンドウを装備していること。（前席及び後部席）
- (4) アシストグリップがあること。（全席に各 1 個以上）
- (5) 座席のシート生地（ヘッドレストを含む）は、ビニール製とする。
（メーカーオプションのビニール製シートカバーの装備でも可とする）
- (6) リヤヒーターを取り付けすること。
- (7) カードホルダーを取り付けすること。

3 外 装

- (1) キャブの形状は、ダブルキャブとする。
- (2) 後輪はダブルタイヤとする。
- (3) 助手席側のサイドミラーは、電動格納式とする。
- (4) サイドガード（サイドバンパー）を2個取り付けること。
- (5) LED ヘッドライトとする。
- (6) フォグランプは5.5W以上とし、2個取り付けるものとする。
- (7) タイヤは、オールシーズンタイヤとする。
- (8) 牽引用のフックを前後に取り付け可能とすること。

4 荷 箱 ※ 砕石が積載出来る荷箱とする。

- (1) 容量は1.2m³以上とする。
- (2) 荷箱床面及び前面（アングル（鳥居）全面）の材質は高耐候性鋼板とする。また、鋼板の厚さは、床面3.2mm、前面2.3mmとし、アーク溶接で接合すること。
- (3) 深さ380mm以下、三方開きとする。ただし、助手席側の煽りは、二分割とし、それぞれ開閉できること。
- (4) 荷台乗降用足掛け取り付けとする。（左側面の前後、右側面の前後、両側面後方については2段式）
- (5) 前後及び左右側面にフック取り付けとする。
（前部3箇所、後部3箇所、左側面4箇所、右側面4箇所）

5 塗装及びシール

- (1) ボディーカラーは、白色とする。

6 その他装備

- (1) 鍵付きの燃料タンクキャップを装備すること。
- (2) 燃料タンクに燃料の種類を表示すること。（軽油又はディーゼルと明記する。）
- (3) ルーフキャリアは、キャビン上部に取り付けとする。また、取り付け金具に関してはスチール製も可とする。
- (4) キャブ上部に黄色回転灯を取り付けし、回転灯の操作については、運転席で行えるものとする。
- (5) 荷箱内の前面の左右にロープ掛けを各1個ずつ取り付けとする。
- (6) 車輪止め（合成樹脂製2個）を取り付けすること。なお、走行中に落下しないようバンド等で確実に固定出来ること。
- (7) ドライブレコーダを取り付けること。（対角線画角は、120°以上とし、メーカー指定なし）
- (8) カーナビゲーションシステムは、メインパネル内に取付けすること。
※ パネル上部の取付けは不可
- (9) 障害物等を自動で検知し、衝突を回避する機能が有ること。
- (10) 停車時、前方の壁面等を検知する機能が有ること。
- (11) バックカメラを後部に取り付け、後方画像をルームミラーに表示し確認できること。
（後退時、後方を表示する機能。）

第3 納入及び登録について

- 1 受注者は、納入する車両の登録に係る一切の手続きを行うものとする。
- 2 購入価格には、納入及び登録費用を含むものとする。
- 3 納入のスケジュールについては、事前に担当課と協議すること。
- 4 納入する車両については第2 製品規格に示す諸元と同等以上のものとし、納入期限までに納入可能な車両とすること。
- 5 納入時に車両の操作方法、保証内容、装備品等の説明を担当課に行うこと。
- 6 納入する車両は、試運転を行い正常に作動するか確認すること。
- 7 納入の際に生じたダンボール等のごみは持ち帰ること。
- 8 補助金等がある場合は、申請に必要な手続きを行うこと。なお、当該の手続きに関する費用の一切は受注者側が負担すること。

第4 完成検査

- 1 完成検査は、架装、付属装備品等がすべて用意された時点に実施するものとする。
- 2 検査には、受注者側の担当者が立会わなければならない。
- 3 検査項目は下記のとおりとする。
 - (1) 規格に対する検査
 - (2) 付属装備品等の検査
- 4 検査データについては、発注者の認める範囲において社内データをもって代えることがある。
- 5 検査の結果、不合格と発注者の認めた個所については、直ちに修復のうえ検査に合格するまで、再検査を受けること。
- 6 中間検査は実施しない。

第5 保証

保証期間はメーカーの保証する期間とし、定められていない場合は1年間とすること。

第6 その他

- 1 規格書で指定した装備品等における、特に指示がなくても使用に必要な付属品等は、全て付けて納品すること。
- 2 規格書にない部分で、純正仕様として取付けてあるものについては、全て取付けること。
- 3 受注者は、事前に担当者と詳細な打ち合わせを行うこと。
- 4 本規格書に記載のない事項及び変更が生じた場合は、双方で協議し決定すること。
- 5 搬入・運搬・設置に係る費用を含めること。
- 6 納入日時は、事前に担当者と協議すること。
- 7 道路維持作業用自動車指定の仮申請は、受注者で行い、本申請用書類を用意すること。
- 8 市川版図柄入り（カラー）ナンバープレートを設置すること。

第7 別 表

1 付属装備品一覧

番号	品 名	数量	摘 要
1	ルーフキャリア (ステンレス製、スチール製又はアルミ製 スノコ式)	1 個	スノコは木製でも可
2	バックブザー	1 個	
3	サイドバイザー	1 組	全席
4	消火器	1 個	粉末 ABC 自動車用 M-3 型
5	オイル式 4 t ジャッキ	1 個	
6	フロアマット	1 式	
7	黄色回転灯	2 個	

※ 上記付属品等は純正品もしくは同等の取扱品とする。

※ 上記付属品の装備・取り付け作業の詳細については、担当者との事前打ち合わせで決定する。